

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーに輝きを
Light Up Rotary



寛容の心で、
ロータリーの輪を広げよう

国際ロータリー会長 ゲイリー C. K. ホアン 2014～2015
富津中央RC会長 若鍋 武良
国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2394 第45回例会 2015. 6. 4 晴

点 鐘：若鍋武良 会長
進 行：須藤 隆 副SAA
ソング：君が代、奉仕の理想

会長挨拶

若鍋武良 会長



皆さん今日は。先週は企業見学として『富津市消防防災センター』を訪問し、センター内を見学致しました。企画・参加された方々ご苦労様でした。

昨日(水曜日)朝のNHK教育テレビで『名著・荘子』が放送されていました。クラブの先輩会員のお二人がクラブ会報で荘子の「人皆有用の用を知りて、無用の用を知るなきなり」の故事を取り上げたことがありましたので、気になって『中国古典一日一話』の荘子を読んでみました。

「無用の用」の身近な例としては、日常なにげなく交わしている挨拶です。なくても差し支えないように思えますが、人間関係を円滑にするのに役立っています。また、「忘れられる力」をつける例として

《座忘》を挙げています。《座忘》は「明鏡止水」(落ち着いた静かな心境)と同じ「無心の境地」(身も心も虚になりきった時、無限の自由を獲得できる)だそうです。

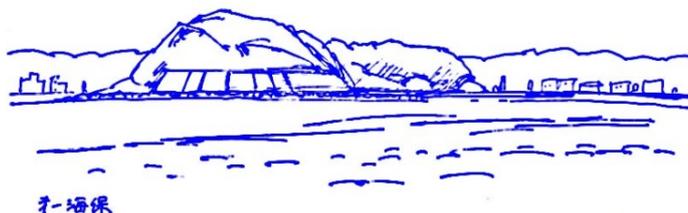
聖路加国際病院日野原重明先生が、新聞連載シリーズ『103歳、私の証。在るがまま行く』の中で、彼が尊敬し、「ノーベル平和賞」も受賞した医師シュバイツァーの言葉「幸福は健康と忘却にまざるものはない。」(Happiness is nothing more than health and a bad memory.)を今しみじみ思い起こしていると述べておりました。「苦しかった時・悩んだ時のことは忘れて、ただ前を向き、希望を持って健康で生きていく」と、解釈されています。

無用の用・座忘・忘却のような言葉は一見マイナスのイメージがありますが、発想の転換で(考えようによって)プラスになるようです。今年度もあと1ヶ月、「今年1年を省みる」時が来ました。過去を振り返る時、プラス志向で考えたいと思っています。



終

〒293-0042 富津市小久保2868
さざ波館 Sazanami-kan
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,
Zip code 293-0042
Tel.0439-65-3373 Fax.0439-65-3304
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



小久保

幹事報告

高橋裕之 副幹事



皆さんこんにちは。原田幹事より次年度が近付いたので、一度くらい予行演習をしてくださいと云う事で、代わって幹事報告をさせていただきます。

1. 木更津 RC より例会変更のお知らせ

6/18(木) 点鐘 12:30 を 18:30 に変更
家族親睦夜間例会兼会長・幹事慰労会

6/25(木) 休会

クラブ定款第6条第1節c項に基づく

2. 富津市民花火大会実行委員会設立報告及び今後の活動の説明のご案内が 6/8(月)16:00～富津公民館多目的室で開催されます。当クラブからは、会長・幹事が出席する予定です。

会員の皆様の所にも、寄付などのお願いが来ましたら、快く対応していただくように、よろしく願いいたします。

誕生祝



大網庄一郎 昭和14年6月17日

誕生一言

誕生祝を頂き有り難うございました。品物は横浜中華街の餃子とミニ中華まん、美味しく頂きました。

6月17日で76才になります。最近いろいろな会合で乾杯の音頭やら、締め挨拶の指名をされる

ことが多くなってきました。「年配者の大網さん」ぐらいなら、あまり抵抗を感じませんが「長老の大網さん」となると、一寸まだ早いかと感じます。

長老とは——歳を取って多くの経験を積んだ人
80才になったら気持ちよく受け入れたいと思います。その為にも、まず来年の77才「喜寿」を元気に通過したいと思います。

有り難うございました。

結婚祝



高島治雄・貴美子 昭和36年6月9日

結婚一言

54年目を迎えて

この6月9日で、もう金婚式を過ぎ54年目の結婚記念日を迎えます。

二人で遠くここまで来たもんだの思いです。プレゼントに腰のしっかりある讃岐うどんを頂きました。腰を強くして、更に長生きしなさいとのメッセージを頂いたと思いが馳走になります。

最近妻に子供扱いにされるような面倒見を受けて、時にカンに触ることも多々ありますが現実がそうなのでしょうから甘んじて感謝するようにしましょう。感謝です。

今年の記念旅行は三陸鉄道も全線開通したとのこと、震災地を旅行して、かの奇跡の一本松に会ってこようと思います。



卓話 本年度を省みて

若鍋武良 会長



今月で2014～2015年度が終了致します。今年1年を振り返ってみます。

(1) 今年度テーマ

今年度 RI テーマは『ロータリーに輝きを』(Light Up Rotary)でした。RI のゲイリーC.K.ホアン会長(黄其光氏、台北 RC)は、台湾から初めての RI 会長で、ホアン氏は、中国の思想家孔子の言葉『ただ座って暗闇を呪うより、1本のろうそくを灯したほうが良い』から、世界120万のロータリアン一人一人が、ろうそくを灯して、この世界を輝かそうと訴えました。

今年度の当クラブのテーマは『寛容の心で、ロータリーの輪を広げよう』でした。ロータリーの創立者ポール・ハリスは「ロータリアンよ。寛容であれ」という言葉を残しています。ロータリアンに最も大切なことは、「善意と友情」・「寛容の心」です。寛容の心は、時代が変遷しようとも、普遍の真理です。

(2) 「ロータリー用語、知識」

今年度、ロータリーに関する知識を深めるため、普段何気なく使っている「ロータリー用語、知識」を再確認しました。『ロータリーソングの由来』、『ニコニコボックス』、『四つのテスト』、『ロータリー年度』、『点鐘』等を取りあげました。また雑誌『ロータリーの友』からも挨拶の内容を引用しました。

(3) 今年度のプログラム

①ロータリーソング 今年度のプログラム担当の白石幸久担当部長の提案で、言行はこれに照らしてから、という「四つのテスト」のソングを隔月初例会のソングとして取り入れました。

②親睦関係 親睦委員会や関係の方々には、多方面に渡り親睦活動を実施していただきました。特に8月3日マザー牧場での「暑気払い夜間例会」、9月「金谷美術館見学」と「夜間月見会」、10月「世

界遺産富岡製糸場と軽井沢散策旅行」、12月「クリスマス忘年家族例会」、10月と4月の二度に亘る「家庭集会」、5月の企業訪問等です。「親睦マージャン大会」は従来同様実施しており、新しく「鹿野山ハーフゴルフ」を毎月1回実施する事になりました。女子会の方々には、1年間大変ご理解とご協力をいただきました。

③姉妹クラブ

台湾・嘉義南RC 5月13日に嘉義市において嘉義南RC例会に合同例会として出席し、交流を深めて来ました。山梨県・塩山RCにつきましても、昨年2月の豪雪被害を受けて今年度は訪問を自粛しました。

(4) 今年度の重点目標 今年度の重点目標として次の6項目を掲げました。

1. 会員増強は会員全員の手で。
2. 会員卓話を大切にしましょう。
3. 例会を楽しみましょう。
4. 親睦の絆を強めましょう。
5. 委員会活動を通してロータリーの輪を広げましょう。
6. 姉妹クラブ、友好クラブとの交流を深めましょう。

今年度地区研修・協議会において『クラブ会報優秀クラブ賞』を受賞しました。

(5) クラブの歴史と現況

富津中央RCは、1966年(昭和41年)10月13日、木更津RCを親クラブとして発足し、今年度はクラブ創立以来、48年目の年でした。再来年度がクラブ創立50周年です。

当クラブは現在、会員27名(うち女性会員1名)、平均年齢63.7歳、創立会員1名です。

終わりに

ロータリーに関する語録をあげてみました。

・奉仕と親睦は、ロータリー活動の要諦で切り離せない。親睦の醸成を図り、その親睦の歯車の回転エネルギーをロータリーの奉仕に伝える。

・ロータリアンは自分よりも他の人のニーズを重視する。

・「超我の奉仕」という言葉は、自分だけでなく「社会全体のためを考えよ」と教えてくれる言葉。

・ロータリーの定義「ロータリーとは、友情を育み、人と社会を作り、世界各国の間に善意と友情を芽生

えさせる団体である。」(四つのテスト提唱者ハーバート・J・テイラー 『我が自叙伝』より)
 ロータリークラブとは、奉仕をする団体ではなく、奉仕の理想を培った個人の集まりであり、職業の倫理観や魅力ある人間性を育むための自分磨きの場である、と言われます。ロータリアンは一人ひとりが、ロータリーの指導原則を理解し、ロータリアンの哲学となっている2つの標語(「超私の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最もよく報いられる」)を糧に、努力を重ねて行くことが肝要であると思われま

ニコニコBOX

渡辺哲夫 親睦担当委員

*大網庄一郎 誕生祝を頂いて

*高島 治雄 結婚祝を頂いて

* >1,000 円 合計 4,000 円

出席報告

栗原典子 出席担当委員

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	27/25	17	8		68.00%
前回	27/23	20	3		86.96%

理事会報告

議題1 6月プログラム

6/11 会員卓話(原田、金子、渡辺哲夫)

6/18 クラブフォーラム(本年度を省みて)

6/25 最終家族夜間例会

議題2 最終家族夜間例会

内容: 会長・幹事慰労会、新入会員歓迎会

会場; さゞ波館

時間; 点鐘 6時、6時30分迄例会。

慰労会・歓迎会 6時30分より。

議題3 女子会へ1年間の感謝を込め謝礼をする。

5月28日号エンタメ答

カ	イ	タ	タ	キ
ワ	カ	ナ	ベ	■
ブ	■	コ	ザ	ラ
ク	ミ	■	カ	バ
ロ	ー	タ	リ	ー

カーブミラー

富津に キッチンが走った!

前回例会にご出席頂いた、竹山正昭氏にご寄稿頂きました。

本所吾妻橋 レストラン吾妻

オーナーシェフ 竹山正昭 様

私の富津市とのご縁は今年4月3・4日放映NHK総合TV「キッチンが走る!」の撮影で2日間[3/8、9(日、月)]の取材行です。

豊かな富津の海、山野の幸たち、その生産者の皆さんが温かい家族愛に支えられて日々の仕事に打ち込む姿を見せつけられ感激しました。

料理人として、本当に当日初対面の食材を即興で私流(洋食)に調理したメニューを生産者の皆さんに召し上がって頂く…、これがこの番組の内容でした。

以来、休日の折々家内と2人、ドライブして居りました。宿泊2度目の“さゞ波館”の嬉しい温泉に朝から浸かって、何と、ご主人と裸の交流!5月28日(木)のことでした。当日は富津中央RCの例会が12:30からあり、ゲストとして同席させて頂く幸運となりました。

東京湾に打ち出された富津岬による潮流が造り出す海域、江戸庶民の動物蛋白を提供し続けて来たこの豊かな海域の土地「富津」、風光明媚さ!と共に温かいフレンドリーなお人柄の土地に魅せられて、これからも富津に出掛けるつもりです。

21世紀は第2の産業革命の真只中と言われます。激変する地方の活動、経済…、地域を見守られるリーダーとしての会員皆様のご活躍をお祈りします。

末筆となりましたが、乳牛飼育の山中一幸さんご家族、白ミル貝漁の森田国雄さんご家族、金太郎イワシ漁磯見秀樹さん御夫妻に改めて御礼申し上げます。
 ありがとう。合掌



南天